–臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い–

現在、糖尿病・代謝内科学では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 膵・腎移植後の糖尿病患者における病態・生着率および生命予後に関するコホート研究

[研究対象者] 2002年1月1日から2018年12月31日までの間に東京女子医科大学糖尿病センターに通院している糖尿病患者のうち、①膵・腎同時移植を施行した患者、②腎臓のみを移植した患者、③膵・腎同時移植または腎単独移植を希望している透析患者、④比較対象として合併症を持たない糖尿病患者のいずれかを満たす患者。研究責任者が被験者として不適当と判断した患者は除外する。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、受診日、喫煙状況、飲酒状況、運動習慣、身体所見、診断名、病歴、家族歴、糖尿病合併症の有無および程度、治療内容、血液検査結果、尿検査結果、画像診断結果、生理学検査結果、病理学検査結果、感染症検査結果、質問紙調査結果、手術の記録、透析導入時期、心血管病発症時期、膵・腎移植ドナー情報、死亡日および死亡原因、移植膵・腎グラフト喪失日および原因等

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

膵・腎移植後の糖尿病患者さんにおける病態・生着率および生命予後に関する因子について解明することを目的としています。

[利用期間] 倫理委員会承認後より2027年12月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学　糖尿病代謝内科学　准教授　花井 豪
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　糖尿病代謝内科学　入村　泉
電話：03-3353-8111　（内線28788）（応対可能時間：平日9 時～16 時）
ファックス：03-3358-1941　　Eメール：nyumura.dmc@twmu.ac.jp